

# 平成31年度予算見積調書

課室名：水辺再生課  
 担当名：総合調整・地域連携担当  
 内線：5112 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B205	川の国埼玉活力創出事業費			一般会計	土木費	河川費	河川改良費	川の国埼玉活力創出事業費	
事業期間	平成31年度～平成33年度	根拠法令	なし	宣言項目		分野施策	051246 川の再生		
1 事業概要	地域ブランド調査都道府県ランキングで埼玉県は魅力度43位(2018)、愛着度47位(2015)となっている。そこで埼玉県の魅力の一つである「川」を埼玉ブランドに押し上げ、埼玉の魅力として県内外に浸透させることにより、水辺空間の多彩な活用を促進する。 (1) 川の国埼玉活力創出事業費 3,177千円			5 事業説明 (1) 事業内容 ア 川の国埼玉活力創出事業 3,177千円 (ア) 水辺へ人を集め「川の国埼玉」の認知度と価値を高める取組 3,177千円 水辺への集客と「川の国埼玉」の価値を高めるため、様々なコンテンツにより効果的な魅力発信を行う。 (イ) 地域や企業の活動を促進し、多彩な水辺空間を創出する取組 マンパワー 多彩な水辺空間を創出するため、民間企業のノウハウを活用する。 (2) 事業計画 ア 水辺へ人を集め「川の国埼玉」の認知度と価値を高める取組 (ア) 「川の国埼玉」のPR及び県外観光客、訪日外国人の誘致 ラジオCM、PR動画等のYouTubeでの配信 (イ) 全国展開イベント「水辺で乾杯」の活用 「川の国埼玉水辺で乾杯」を埼玉から国民的行事に発展するよう情報発信を展開し、企業、団体等の参入を促進する。 イ 地域や企業の活動を促進し、多彩な水辺空間を創出する取組 (ア) 水辺空間とことん活用プロジェクトによる賑わい創出 都市・地域再生利用区域の制度を活用して水辺空間に企業による新たな賑わいを創出する。 (3) 事業効果 埼玉県が持つ魅力の一つである「川の国埼玉」を埼玉ブランドとすることにより、埼玉の魅力を向上させることができる。また、水辺空間の魅力を向上させることにより、観光入込客や民間投資を県内に呼び込むことにつながる。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 市町村や民間と連携した水辺空間のにぎわい創出					
2 事業主体及び負担区分 (県 10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 (1) 事業に係る人件費： 9,500千円×2人=19,000千円 (2) 組織の新設、改廃及び増員 なし									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比
決定額	3,177	寄附金	100					3,077	3,177
前年額	0							0	